

《表敬》



農家とお客さまの架け橋に  
**商工会特産品コンテストで  
県知事賞授賞**

第28回商工会特産品コンテストに出品された「四福の余韻 糸満ジェラート4種」が県知事賞を受賞し、その喜びを報告するため、ピエノマジェラートの米盛勝也さんが、3月10日(火)に市役所を訪れました。米盛さんは「原材料は、販売が難しいB級・C級品です。それをジェラートに仕上げ、農家とお客さまの架け橋にというコンセプトを評価いただきうれしく思います」と喜びました。

《表敬》



多くの人に支えられ3冠達成！  
**外間椿さんがアトツギ甲子園で  
トリプル受賞**

東京都で開催された第6回アトツギ甲子園において、株式会社日本バイオテックの後継候補者の外間椿さん(糸満高2年)がトリプル受賞し、その喜びを報告するため、3月6日(金)に市役所を訪れました。外間さんは同社の海ぶどうを用いた美容の分野で新規事業を立案。「3つ受賞すると思っていなかったので、驚いたと同時にうれしかったです」と喜びを語りました。

《表敬》



子どもたちの考えを大切に  
**保育実践論文 ときわ保育園入選報告**

社会福祉法人大潮福祉会ときわ保育園の関係者や子どもらが、2025年度ソニー幼児教育支援プログラムの保育実践論文の奨励園として入選した喜びを報告するため、2月9日(月)に市役所を訪れました。玉村真理子園長は「子ども主体の保育に取り組み、自ら考え行動する力や生きる力を育てる保育を実施しています。実績を論文としてまとめ、受賞することができました」と話しました。

《表敬》



半世紀におよぶ消防団活動に感謝  
**元糸満市消防団副団長 金城正次さん  
瑞宝単光章受章報告**

元糸満市消防団副団長の金城正次さんが、瑞宝単光章を受章し、その喜びを報告するため2月9日(月)に市役所を訪れました。金城さんは、昭和42年に消防団に入団。約57年の間、団員の先頭に立って指揮をとってきました。「最初は、消防職員も少なく、台風の際は大変でした。子どもが小さいころは、一緒に車に乗って火災現場へ行きました」と懐かしい思い出を話しました。

《催し》



卒業・進級する子どもたちへエールを  
**かりゆし58  
光洋小学校卒業・進級記念ライブ**

3月17日(火)、光洋小学校の体育館で、かりゆし58による卒業・進級記念ライブが開催されました。当日は、代表曲「アンマー」を含む5曲を披露し、児童と関係者らは手拍子や歓声を上げてライブを楽しみました。阿部翔愛さん(6年)は「とても楽しかったです！一番心に響いた曲は『手と手』でした。中学生になったら親孝行をしたいです」と今後の思いを語りました。



糸満市公式 Instagram では、ライブの様子を公開中！



《協定》



走る非常用電源を避難所へ  
**災害時等における  
電力供給の協力に関する協定締結式**

2月20日(金)、市役所で糸満市と沖縄県漁業協同組合連合会が「災害時等における次世代自動車等から電力供給の協力に関する協定」を締結しました。同協定は、大規模災害などによる停電発生時、同連合会の次世代自動車で避難所などへ電力供給することを目的に締結。上原亀一代表理事会長は「持続可能で災害に強いまちづくりの一助となるべくまい進してまいります」と話しました。

《催し》



防災意識向上に向けて  
**令和7年度糸満市防災講演会**

2月12日(木)、東日本大震災を教訓に市民の防災意識向上を図るため、石巻市防災士協議会の会長である井上達彦さんを講師に招き、令和7年度糸満市防災講演会が市役所で行われました。当日は井上さん自身の被災経験を交えながら、避難所の対応や行政頼みでなく被災者自身で考え動くことの大切さ、防災士協議会を立ち上げた経緯などについて講話が行われました。